

## 中心市街地のにぎわいのあふれる商店街がオープン ～『多賀城復興横丁わいわい村』～

【 宮城県多賀城市町前地区 】

名称：多賀城復興横丁わいわい村  
所在地：宮城県多賀城市町前三丁目31番1他  
種別：仮設店舗及び事務所  
延床面積：828㎡  
入居者：飲食業、板金業等  
区画数：24区画  
建物構造：軽量鉄骨造1階建て3棟  
事業開始：平成24年2月22日  
完成：平成24年4月6日  
供用開始：平成24年4月6日



多賀城市は、宮城県のほぼ中央、太平洋岸に位置し、仙台市に隣接している。西部地区の平野には田畑が広がり、海に近い南部の平野には高度電子機械産業、食品製造業等が集積した工場地域となっている。

東日本大震災により、市域の3分の1が津波被害を受け、その区域が市街地であったため、多賀城市の雇用を支えてきた工場地帯はもちろんのこと、市民の生活基盤や企業活動を支える商店・飲食店も甚大な被害を受け、生活関連サービスの低下が危惧されていた。

多賀城市の復興ビジョンである「誰もが安心して住み続けられるまち」を目指す上で、生活環境の早期復旧と安定的な生活関連サービスの供給は、緊急の課題であることから、被災事業者の事業再開のため、中小機構に仮施設設整備を要望した。

仮施設設は平成24年4月6日に完成し、仮設の集合店舗「わいわい村」が設置されて1周年を迎えるに当たり、平成25年4月27日～28日には「わいわい祭り」を開催した。

